

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	4113	(H.24)No.	4113
-----------	------	-----------	------

事務事業名	(仮称)総合教育センター整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	和南 義一	

会計区分	事業コード	463801
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 教育費	(仮称)総合教育センター整備事業	
項 教育総務費	(小事業名)	
目 教育振興費	(仮称)総合教育センター整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	1	生きる力をはぐむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	2	義務教育
重点施策コード	3-4.教育環境の充実(総合教育センターの推進)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市教育の中核的施設として、子どもたちの豊かな学びの保障、様々な教育課題の解決を図ることを目指し、「子どもの学びの支援」「教育に関する調査・研究機能」「教職員の支援機能」「子どもに係る家庭、地域や教育関係機関の連携・支援機能」「教育情報、資料の収集、提供機能」の5機能を提供する施設として整備する。
事業内容
「名張市子ども教育ビジョン」の施策の一つである名張市教育センター設置にあたり、学識経験者や市民の代表、教育関係者から広く意見やアイデアを求め、H23年度に整備計画を作成し、H25年3月に整備を完了した。H25年4月以降は、適正な管理運営を行なうとともに、施設整備や事業を順次実施していく。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	実施設計委託料:6,283千円 施設設備工事請負費:97,559千円 公有財産購入費:48,300千円 手数料:422千円 備品購入費:791千円 光熱水費:418千円	-

H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
-	-	-

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	(0千円) 153,773千円	0千円			
内訳(千円)					
国・県支出金	56,070				
地方債	87,900				
その他(寄附金)	791				
一般財源	(0) 9,012	0	0	0	0
人工数					
職員	0.30人				
臨時職員等	0.20人				
概算人件費	(0千円) 2,650千円	0千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円) 156,423千円	0千円	0千円	0千円	0千円

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
子どもたちの「確かな学力」「豊かな人間性」「健康や体力」、さらには生涯学び続けることができる社会性を身に付けるための教育活動の拠点である「名張市教育センター」を開設することができた。	今後は、他の事業や交付金等の補助も得ながら、市民のニーズに応えるセンターの施設整備を行う必要がある。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	子どもたちの「確かな学力」「豊かな人間性」「健康や体力」、さらには生涯学び続けることができる社会性を身に付けるための教育活動の拠点である「名張市教育センター」を開設した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(検討内容を記載)	教育センター開設にともない、子どもと地域(高齢者)がふれあう場を提供するなど、地域づくり組織等との連携・協働を進めていきます。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に係る主な市の計画 名張市子ども教育ビジョン 名張市次世代育成支援行動計画 なばり快適環境プラン